

国際資産評価士(事業価値評価) 養成プログラム

国際的に認知される資格取得に必要な事業価値評価の手法と
幅広い経営戦略の立案に役立つ実務を学ぶプログラム



2025年8月4日(月) 開講

こんな方におすすめ

- ・ 事業価値評価、M&A支援、企業再生支援、企業経営分析等の専門職を目指す方
- ・ 鑑定業務に従事されている方
- ・ 事業価値評価に関わるビジネスに関心のある方

【講義日程】

コースⅠ

8月4日(月)、18日(月)、25日(月)、9月1日(月)

コースⅡ

10月6日(月)、14日(火)、20日(月)、27日(月)

コースⅢ

12月1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)

コースⅣ

2月2日(月)、9日(月)、16日(月)、24日(火)

- 各コース1日目～3日目はオンライン講義、4日目は事例研究(対面)となります。
やむを得ず、参加困難な場合は
オンデマンドで講義を配信します。
- 各日 8:45～16:30の実施となります。

【受講料】

44万円(税込)

ただし、学生(社会人含む)

京都大学経営管理大学院修了生は22万円(税込)

【定員】 15名程度

【応募締切】 7月25日(金)

【応募方法】

下記URLより募集要項と出願書類をダウンロードし、募集要項をご確認の上、出願書類一式を事務局までメールに添付し、送信してください。

URL: <https://fsv.iimc.kyoto-u.ac.jp/public/hjJfA2-YFN8gJUq-wipXccbCTGTRhS8YNEExXvfRROjIA>

応募先メールアドレス: bvep_office@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

京都大学経営管理大学院 国際資産評価士(事業価値評価)養成プログラム運営事務局

本プログラムの主な教材は、米国鑑定財団(The Appraisal Foundation)および国際評価基準審議会(IVSC: International Valuation Standards Council)が提唱する資格認定教育基準に基づき、米国鑑定士協会(ASA: American Society of Appraisers)が国際的に提供する事業価値評価(Business Valuation)の資格認定教育プログラムの教材を、ASAの日本における代表機関である一般社団法人日本資産評価士協会(JaSIA: Japanese Society of Independent Appraisers)との提携により、日本語で提供するものです。本プログラムの受講者には、JaSIAが日本語で監修・実施する修了試験(各コース3時間)の受験機会が与えられます。この試験に合格した方は、ASAの規定に従い、ASA国際資産評価士(事業価値評価)の資格取得を申請することができます。

国際資産評価士（事業価値評価）養成プログラム

| 日時 | コース名 | 形式 | 概要 |
|-----------|---------------|-------------|---|
| 8月4日(月) | コースⅠ BV201 | オンライン 講義 | 事業価値入門 マーケットアプローチ コース概要と進め方、事業価値評価の概要・基礎理論及びマーケットアプローチ（取引事例法）の実務の履修等 |
| 8月18日(月) | | | |
| 8月25日(月) | | | |
| 9月1日(月) | | 事例研究 | |
| 10月6日(月) | コースⅡ BV202 | オンライン 講義 | 事業評価入門 収益法 DCF法を中心とした収益還元法による事業価値評価実務の習得等 |
| 10月14日(火) | | | |
| 10月20日(月) | | | |
| 10月27日(月) | | 事例研究 | |
| 12月1日(月) | コースⅢ BV203 | オンライン 講義 | 積算（アセットアプローチ）による評価、割引及びプレミアミウム 企業の保有する種々の資産価値の積算による事業価値評価手法（アセットアプローチ）の実務の修得等 |
| 12月8日(月) | | | |
| 12月15日(月) | | | |
| 12月22日(月) | | 事例研究 | |
| 2月2日(月) | コースⅣ BV204 | オンライン 講義 | 事業価値評価における上級トピック 事業価値評価が使用される種々の使用目的の理解、無形資産、エクイティ、評価報告書の作成等 |
| 2月9日(月) | | | |
| 2月16日(月) | | | |
| 2月24日(火) | | 事例研究 | |

講義は、ASA（米国鑑定士協会）が英語で提供している講義（録画）を日本語化し、オンラインにて提供します。あわせて、日本人ファシリテーターが日本語で補足・解説等を行います。各コースの4日目は事例研究に関するグループディスカッションおよび修了試験に向けた復習を対面で行います。病気等やむを得ず欠席する受講生へは、録画ビデオの視聴による履修を認める場合があります。また、上記の日程は、教員や教材準備の都合等により、変更される場合があります。

【ディスカッション会場】 京都大学（吉田キャンパス・東京オフィス）（調整中）

【統括責任者】 大庭 哲治 京都大学大学院 経営管理研究部/工学研究科 教授

【ファシリテーター】 若山 和夫 一般社団法人日本資産評価士協会 専務代表理事

【教材監修者】 Raymond Rath ASA（米国鑑定士協会）上級認定資産評価士

【プログラム運営委員会委員】

委員長：大庭 哲治 京都大学大学院 経営管理研究部/工学研究科 教授

委員：小林 潔司 京都大学大学院 経営管理研究部 特任教授、京都大学 名誉教授

委員：藤木 修 京都大学大学院 経営管理研究部 客員教授

委員：村上 啓二 立命館大学大学院 経営管理研究科 教授

委員：西尾 彰宣 京都大学大学院 経営管理研究部 特定准教授

委員：若山 和夫 一般社団法人日本資産評価士協会 専務代表理事

【問合せ先】

京都大学経営管理大学院 国際資産評価士（事業価値評価）養成プログラム運営事務局

TEL: 075-753-3496

E-mail: bvep_office@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

●ASAの資格取得要件に関するお問合せは下記の窓口までお願いいたします。

一般社団法人 日本資産評価士協会

TEL: 03-5350-8808

E-mail: info@jasia-asa.org